

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	4人	7人	1人	人	12人

前回の改善計画

初回訪問時はケアマネと職員が同行して情報を得、共有する。適切な支援に繋げる為、初回の利用直後の振り返りを行い、支援方法の再検討を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

初回訪問時の同行とアセスメントシートを活用する事によって、職員間の情報共有がよくできた。情報共有する事によって、利用者の方の声掛けや対応の仕方も理解する事ができ、関係づくりにも役立つことができた。初回利用当日の情報も重要となり、情報収集の仕方を考える必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5人	7人			12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	5人	7人			12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	9人	3人			12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4人	8人			12人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・アセスメントシートを使い、基本情報伝達、ニーズ、支援方法の情報ができている。
- ・適切な支援を行う為、初回利用時の情報共有し、支援方法の検討を行っている。
- ・家族が主体として、健康管理など行っているが、こちらでの情報を提供したり、家族の手が回らない部分を支援している。
- ・開始間もない利用者の方にも声掛け出来ていると感じる。
- ・担当者会議に同行し、直接話を聞く事で必要な情報が具体的に理解できた。
- ・ご家族とのコミュニケーションも密に取り関係づくりを行っている。
- ・初回利用時は積極的に関わり配慮に努めている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・毎回初回訪問に同行する事が出来なかった。
- ・家族の方の要望を自分が上手く聞き出せないように思う時がある。
- ・情報共有後に全職員が同じサービス提供ができているかの確認、把握がまだ不足しがちな点。
- ・本人情報を理解できていない所があった。
- ・新しい利用者についての内容についての申し送りがその場にいる職員だけになってしまふ。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

初回利用時の情報の書類作成（情報の確認）

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	9人	1人		12人

前回の改善計画	～したいの実現の為の支援ができる様ティータイム時を利用者と共に過ごし、会話の時間に充てることで生活歴や、希望を聞き出し現実的な支援に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	ティータイム時に利用者の方々と会話を持つ時間は定着した。会話の中から得た情報から個人支援に繋げる事ができた。情報収集内容をみんなのノートを作成し書き込む事が出来たが、実行に移すまでには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	1人	9人	2人		12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	5人	6人	1人		12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2人	9人	1人		12人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	5人	5人	2人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 担当者が決まった事で支援が明確にできた。 モニタリング時に他職員との支援内容の検討を行う事で情報共有できた。 ドライブや買い物などの希望があった場合、個別支援行っている。 お茶の時間や散歩などの際に利用者の方と話をし、何がしたいかななどをお話しやすい環境を作っている。 担当利用者に関しての支援計画については個人ファイルを活用し確認する事ができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 会話の中でなかなか趣味などを聞き出す事が出来なかった。 担当利用者の方とじっくり話をする事が出来なかった。 利用者の方とのお話で何がしたいか尋ねても返答がない場合がある。 支援内容に関しての情報の整理とさらに掘り下げたい内容のピックアップまでは出来なかった。 希望と機能が一致せずなかなか目標に至らなかった。 聞き出す事が出来たが、希望を叶える事ができなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
みんなのノートの活用及び情報を共有し実行に移す	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18 : 30~20 : 00)
3. 日常生活の支援	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	9 人	2 人	1 人		12 人

前回の改善計画	日常生活の暮らしのリズムの詳細を 10 個把握する。特に独居生活の方の見えない部分に重点を置き、するべき支援の抜けや、生活を豊かにする支援を実行していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	独居生活の方の支援については意識して家族や本人から情報を取る事に努められた。しかし不明な点がまだ多く、特に体調の変化の情報が取りづらかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	1 人	5 人	6 人		12 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	8 人	4 人			12 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか？	3 人	7 人	2 人		12 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7 人	5 人			12 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか？	4 人	8 人			12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎時にご家族を通して自宅での生活リズムを聞き出す事ができた。 ・利用者様と一緒に創作し、フロアを季節感のある装飾品で飾る事ができた。写真も張り替えたりしている。 ・本人の気持ちや体調についてその都度他職員と相談する様にしている。 ・担当利用者の生活の情報は本人や家族と関わる際に意識して情報を得ることができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・全ての利用者様の生活リズム等把握できていない。 ・10 個以上の以前の暮らしは把握できていない。 ・担当に限らず利用者全体の情報の把握はまだ充分ではないと感じる。 ・職員の申送りが出来ていない事があり、利用者の体調の変化が把握できない事がある。 ・独居生活の方の見えない部分があり家人の協力が必要。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
寄り添う介護、利用者の思いの理解に努める。(言葉に出ない会話でのやり取りや、声のトーンや表情から読み取る)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	1人	1人	11人

前回の改善計画

地域との関係性の継続の為、家族、本人の交友関係や馴染みの店など、現在の行動範囲を聞き取る。訪問、送迎時などは近所の店舗情報などを把握しておく。特に独居の方を中心に行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

現在の行動範囲を把握するのは難しかったが、昔よく行っていた八百屋さんや、魚屋さんなどは送迎時に聞きだす事が出来た。もっと家人の方と関係性を深めて行った方が良いと思った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	9人	2人		12人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	6人	5人	1人		12人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		10人	2人		12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7人	5人		12人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・自宅横にゴミ箱を置きゴミの回収をして貰っている。
- ・訪問、通い以外の日でも電話をし、心配な場合は家人に連絡をとっている。
- ・地域で行われる祭りなどに参加できている。
- ・夏祭りなどを通して地域の方々との交流ができている。
- ・利用者の方とご家族が気軽に園にて話しができやすい環境作りを行った。
- ・担当利用者に関しては積極的に情報を得られるよう意識した。
- ・本人が地域の中で暮らせるよう、家族と協力出来ている。
- ・行きつけの美容室や地域行事への参加等行えた。
- ・過去、現在の交友関係を日常生活の中で聞き取る事ができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

独居の方は生活環境の変化に気づき対応するが、拒否する人もいる為。

- ・民生委員や地域の資源を把握できていない為。
- ・生活スタイルを充分に理解できていない。
- ・個人の取り組みとして挙げたエコマップの作製は行えなかった。
- ・自宅周囲や馴染みの店などを把握出来なかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

家族との関係性を深めてもらう事を目的とした活動を実行していく。その一つとして、利用者の方から家族に宛てた年賀状作成を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?		10 人	1 人		11 人

前回の改善計画	業務開始前の PC 申し込みの確認。記入する際は経過、結果まで記入する。PC のみではなく、口頭伝達も含め申し込みの抜けや対応の遅れを防ぐ。
前回の改善計画に対する取組み結果	業務開始前の PC 申し込み、口頭伝達により情報を確認する事が出来、適切な支援へと結びつけることができたが、記入の仕方が一部、経過、結果までが徹底されていない事も多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1 人	11 人			12 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8 人	4 人			12 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	9 人	3 人			12 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	4 人	7 人	1 人		12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 業務開始前の口頭伝達やパソコン確認で情報確認ができ、適切な支援を行う事ができた。 抜けが無いように申送りの徹底をする事ができた。 本人のその日の体調に合わせた支援を行う事が出来た。 体調が悪い時には家族と相談し対応できている。 申し送り事項の引き継ぎは一人ひとり意識する様になってきた。 地域の資源を使って利用者によってはゴミの収集をお願いしている方もいる。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 伝達の確認が不十分な時があった。 ケース入力したからと言って、口頭での申送りがおろそかになる事がある。 必要時すぐに宿泊対応できない事がある。 疑問に思った事の確認や気付きがまだまだ足りない。 情報に抜けがあったり、引き継ぎが完全でない事がある。 申送りが抜けている事があり、伝わっていない事がある。 家族の意向が優先され、本人の希望に沿っているとは思えない。 他の職員が受けた研修の内容が分からぬ。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
申送りの記入を徹底。(発生) 状況～経過～結果まで抜けなく記入行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)
6. 連携・協働	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8人	3人			11人

前回の改善計画

運営推進会議の議事録の回覧を行う。

地域でのイベント情報等を活用し地域参加の機会を積極的に作る。

前回の改善計画に対する取組み結果

地域の文化祭などに積極的に出掛け、楽しんでいただくことができた。その際には地域の方々より大変お世話になり、敬寿園が地域の中で生かされている事を実感できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2人	4人	6人		12人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	1人	5人	5人	12人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3人	7人	1人	1人	12人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1人	9人	1人	1人	12人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 外出や買い物などの希望があつた方との外出、買い物は行えている。
- 10歳体操の際に地域の方と直接かかわる事ができ、利用者様の刺激になった。
- 他施設(知り合いの所)と情報交換している。
- 地域の方の参加者が増え交流ができた。お茶会なども開くことができた。
- 地域の文化祭などにも積極的に見学に行っている。
- いちらう便りを通じて園での活動を知って頂けるよう工夫している。
- 地域の幼稚園などが来園してくれ、交流を持ってくれている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 以前から希望されている図書館へまだお連れ出来ていない。
- 自治会や町内会がいつあるのか把握していない。
- 自治体の会議等に参加する機会がない。
- 自治体の会議や運営推進会議に関して興味を持って情報を得る姿勢が足りない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

同じ保険サービス事業間の連携と協同を図るため、担当者会議に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)

7. 運営

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	4人		11人

前回の改善計画	送迎時やお便り等を利用し家族との関わりを積極的に持ち、意見や苦情が表出できるよう話やすい関係性と信頼関係を構築する。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	送迎時やお電話などで利用者の方のご家族様ともお話ができ、介護のアドバイスを行なったり、自宅での様子を伺ったりすることが出来、ご家族様からも職員の顔を覚えて頂き、とてもよい関係性を築いている。
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3人	8人	1人		12人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6人	6人			12人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	10人			12人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1人	10人	1人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 苦情解決委員会があり、反映されている。 利用者様のご家族と会話し、自宅での様子や変化を伺う事ができた。 職員同士では活発に意見交換ができる。 送迎や訪問、来訪時や行事参加の機会に家族と積極的にかかわるようにし、情報共有を行っている。 お便りを通して多機能の特色を少しづつ紹介している。 ユニット会議などで意見をいう事ができる。 利用者の方の言葉に耳を傾けている。 ご家族や近所の方にも挨拶を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 信頼関係構築とまでは行かなかった。 防げる事故や声掛け、見守り体制はまだ充分ではないと感じる。 積極的に地域の方と取り組みがあまりできていない。 地域の方からの苦情が具体的に分からない。 面会で来られた家族に仕事をしながら挨拶をする事があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小規模多機能の運営に関する理解を深める勉強会（ユニット会議の際に）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	1人		11人

前回の改善計画

リスクマネジメント取り組みの為、緊急時のマニュアルを作成させる。

前回の改善計画に対する取組み結果

緊急時マニュアルを現在作成中ではあるが、以前よりリスクマネジメントに意識する事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2人	7人	3人		12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	4人	7人		12人
③	地域連絡会に参加していますか	1人	1人	4人	6人	12人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1人	11人			12人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・研修に参加しやすい職場である。
- ・職場内の研修は各職員参加できた。
- ・リスク対応について意見を出し合いマニュアル化できている。
- ・研修に参加した職員の報告書が見られた。
- ・内部研修に関して、出来るだけ新しく入職した職員に参加してもらうよう心掛けている。
- ・研修に参加して自分のスキルアップが少しづつできている。
- ・リスクマネジメントに関する意識は以前より持つことができた。
- ・ヒヤリハットや事故報告、その後の対応と現状については毎月の会議にて確認できている。
- ・どのような研修があるか回覧で回って来る為、把握できている。
- ・リスク軽減とし、介護支援の方法を見直す事ができた。
- ・リスクマネジメント取り組みの為、緊急時マニュアルを現在取組中

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・内部研修はシフト、業務の関係利用者の状態、現場の状況が優先の為参加が難しかった。
- ・スキルアップ、資格取得については時間の余裕がなく取り組めなかった。
- ・休職中だった為参加出来なかつた。
- ・地域連絡会と言うのがよくわからなく、参加できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

質の向上の為山形市小規模多機能連絡会の勉強会へ年度ごとに職員全員参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 11 日 (18:30~20:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8人	3人			11人

前回の改善計画	身体拘束・虐待・後見人制度等の研修や勉強できる機会を持ち、会議などで共有し支援に活かしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束や虐待などの研修には参加出来たが、会議などで共有できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11人	1人			12人
②	虐待は行われていない	9人	3人			12人
③	プライバシーが守られている	6人	6人			12人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8人	4人			12人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10人	1人	1人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束、虐待の研修に参加し学んだ。 ・利用者の方の立場になって、接する事ができた。 ・個人ファイルの管理を行ない、プライバシーの保護はしっかりとできている。 ・利用者のやりたい事を自由にして頂いている。 ・成年後見制度を活用している。 ・トイレ時の誘導や入浴の際のプライバシー等は脱衣所にカーテンを設けている。 ・洗濯後の下着などについては本人にたたんで頂いている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ等の訴えにすぐ対応できない事がある。 ・「～ちゃん」など利用者の方の事を呼んでしまっている職員に注意する事が出来なかった。 ・利用者の方に対し大きな声を出す職員がいる。 ・時々居室のドアが開け放しになっていて、中の状態が見えるようになっている。 ・声掛けの工夫や利用者への対応で気になる事など職員同士で注意したり、アドバイスしたりすること。 ・慣れた利用者の方には言葉使いがなあなあになってしまう事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
毎月のユニット会議の中で一名づつ全職員が個別に、人権・プライバシー・又は後見制度を勉強し理解した内容を発表していく。	

事-⑨